

政策 05 環境と調和したまちづくり

施策 04 生活衛生環境の向上

あるべき姿

施策がめざす尾張旭市の姿
快適で衛生的な生活を営むことができます。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	快適な生活衛生環境だと思う市民の割合（％） 【環境課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		68.2	68.2	75.8	72	☀️ (向上)
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が7.6ポイント増加した。これは、改善要望に対する早期対応や環境保全指導員の巡回パトロール、環境パトロールボランティアによる活動等により、生活衛生環境が改善したことが要因と考えられる。					☀️ (向上)
						☀️ (向上)
<p>目 標 達 成 度</p> <p>(達成)</p>						

指標	生活衛生環境に関する事故件数（件） 【環境課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		0	0	0	0	☀️ (向上)
評価	前年度の実績値と同じく0件であった。					☀️ (向上)
						☀️ (向上)
<p>目 標 達 成 度</p> <p>(達成)</p>						

指標	生活衛生環境に関する苦情の解決率（％） 【環境課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		98.8	98.8	98.7	98	☁️ (横ばい)
評価	前年度実績と比べて0.1ポイント減少した。公害に関する苦情件数は増減あるが、市職員による早期対応や関係者間の調整などを進め、解決に努めてきたことによるものであると考えられる。					☁️ (横ばい)
						☁️ (横ばい)
<p>目 標 達 成 度</p> <p>(達成)</p>						

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 地域住民による生活衛生環境の保全

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	生活衛生環境を保全する活動を行っている市民の割合（％） 【環境課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	
		54.4	54.4	58.3	60	☀️ (向上)
評価	前年度実績より3.9ポイント上昇した。年齢別に分析すると、前年度と同様、70歳以上の方が一番高く、世代が下がるとに数値が低くなっている。活動する高齢者が増加していることが前回より増加した主な要因と考えられる。					対前年度
						☀️ (向上)
						目標達成度
						■■■ (高)

基本事業01 地域住民による生活衛生環境の保全

指標	ペット・小動物に関する苦情件数（件） 【環境課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	
		31	31	38	25	☔️ (低下)
評価	令和元年度は苦情件数が前年度より7件増加した。前年度と比べ犬に関する苦情は1件減少して16件、猫に関する苦情は10件増加して22件であった。苦情の多いものとしては、犬の放し飼い、犬の鳴き声、野良猫へのえさやり、糞害などとなっている。猫に関する苦情の増加は、猫に関する飼い方やマナーに関する周知啓発不足が要因の1つとして考えられる。					対前年度
						☔️ (低下)
						目標達成度
						■■ (中)

基本事業02 生活衛生環境の向上支援

指標	生活衛生環境の向上支援件数（件） 【環境課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	
		1,329	1,329	1,457	1,600	☀️ (向上)
評価	前年度実績に比べ128件増加した。スズメバチの巣の駆除費補助金、合併浄化槽設置整備事業補助は若干減少したものの、その他の項目（草刈り機貸し出し、猫の避妊等手術費補助金、自宅前側溝浚渫土砂回収）は総じて増加していた。					対前年度
						☀️ (向上)
						目標達成度
						■■■ (高)

基本事業03 公害の防止

指標	公害に関する苦情件数（件） 【環境課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	
		87	87	79	60	☀️ (向上)
評価	前年度と比べ実績値（R1）が8件減少したが、令和5年度目標値と比べ19件上回った。高齢化に伴い在宅機会が増加するにつれ、近隣住民からの影響を受けやすくなっており、昨今の地域的なコミュニケーションの希薄化も相まって、都市型の公害について行政からの指導を要望する声が増加しやすい状況にあるものと考えられる。					対前年度
						☀️ (向上)
						目標達成度
						■■■ (高)

基本事業04 墓園の管理

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	区画墓園利用率 (%)	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
	【環境課】	88	88	88	90	
評価	前年度の実績値に比べて、増減がなく同数であった。これは、需要に応じた使用者募集を行い、新たに25区画の利用者を決定したが、返還が31件あり、利用率としてほぼ変動がなかったためである。					対前年度
		(横ばい)		目標達成度		(高)

基本事業04 墓園の管理

指標	合葬式墓地の利用許可数 (件)	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
	【環境課】	0			750	(---)
評価	(状況) (原因) 令和2年度に利用者を募集予定。					対前年度
		(---)		目標達成度	(---)	

基本事業04 墓園の管理


指標	墓園維持管理に関する苦情件数 (件)	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
	【環境課】	23	23	25	20	
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が2ポイント増加した。これは、除草や清掃など維持管理業務を実施したが、公衆便所や害虫に関する苦情が多く寄せられたことから、前年度と同程度の苦情となったと考えられる。					対前年度
		(低下)		目標達成度		(高)

基本事業05 し尿処理施設の管理

指標	施設維持管理に関する障害件数 (件)	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
	【衛生組合】	0	0	0	0	
評価	施設の老朽化が進み、修繕箇所が増加しているが、長期修繕計画に基づく定期修繕の実施や、早期発見・早期対応による緊急修繕を実施したため、重大な障害の発生は未然に防ぐことができています。					対前年度
		(向上)		目標達成度		(達成)

基本事業05 し尿処理施設の管理

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	し尿等の搬入量（千kl） 【衛生組合】	基準値 (H30)	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R05)	対 基準値
				16	16	16
評価	状況としては、搬入量は減少傾向にある。 公共下水道の整備促進が図られ、下水道への切替えも盛んに行われており、生し尿は減少が顕著であるが、切替工事により発生する浄化槽の汚泥量が搬入量減少の妨げとなっている。	(千kl) 				対 前年度
						目 標 達成度
						 (高)